

システムの隠れた セキュリティリスクを 発見 ESCRYPT ファジングサービス



概要

車両はより複雑になり、さまざまなモノと通信するようになります。International Data Corporation では、2023 年までに、世界中の新しい乗用車とトラックの 70% 近くにコネクティビティが組み込まれると予測しています。米国では、この数値は 90% にまでのびります。

コネクティビティは利用者に素晴らしいドライビング体験を提供しますが、一方で、USB 接続、エンターテインメント、ナビゲーションシステム、ワイヤレスシステムといった接続ポイントが攻撃の対象となり、リスクを大幅に増加させることになります。サイバー犯罪者が車両を盗み、車両システム、プライバシー、乗員の安全を侵害するのを防ぐために、車両のサイバーセキュリティに対するテストは、今後さらに重要になります。

ソフトウェアやシステムの堅牢性をチェックするための強力なテスト手法がファジングです。この手法では、ランダムに生成された無効または予期せぬ入力に対してターゲットシステムがどのように応答するかをテストし、実装時の隠れたバグを発見します。これらのバグは、機密情報の漏洩やクラッシュなど、安全性に問題があり、かつ定義されていない動作につながる可能性があります。

ファジングテストをご利用になることのメリット

- リリース前のバグ発見
- オープンな脆弱性の数を低減
- キャリーオーバーソフトウェアのバグの数を低減

ETAS – ファジングパートナー

ETAS が誇るセキュリティテストのエキスパートは、組み込みシステムのファジングについて熟知しています。ファジングツールは、自動車メーカー固有のプロトコル (UDS、J1939 など) を対象とした市販や ETAS 製 (ESCRYPT CycurFUZZ) のものを用います。

ETAS はこれまで企業の数多くのプロジェクトに参画し、脆弱性や実装エラー (ECU の突然のクラッシュなど) の発見に貢献してきました。

サービスの特徴



お客様のニーズに合う包括的なファジングサービス

- OEM 固有のプロトコル (GM CG4579 など) を対象とした市販や ETAS 製のファジングツール
- 研究開発、特許取得
- システムレベル、ソフトウェアインザループ (SIL) でのファジングサポート
- 複数レイヤー (プロトコル固有、アンペア、パワーサイクル、カメラ検出など) での ECU 応答モニタリング



関連するすべてのプロトコルやアプリケーションのサポート

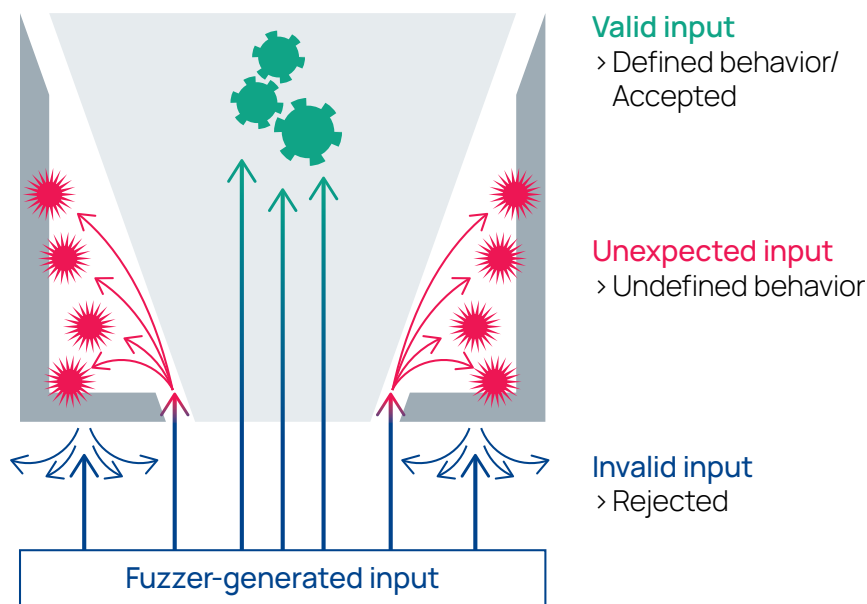
ETAS のファジングサービスは、CAN プロトコルやイーサネットプロトコル (TCP、TLS など)、車載 ECU プロトコル (WIFI、BT、USB など)、その他多数のプロトコルに対応しています。

40 以上のプロトコルを網羅した全リストをご希望の際は、ETAS にお問い合わせください。



高速、詳細で信頼性の高いテスト結果

調査結果のレポート、実施されたテスト内容、重大度評価を含む調査結果のリスト、推奨される対策



ESCRYPT ファジングのアドバンテージ

- 経験豊富なテストチームと設備の整ったテストラボによるサポート
- 要約、実施されたテスト内容、重大度評価を含む調査結果のリスト、推奨される対策を含む包括的なレポート
- テストポートフォリオをすべての主要な OEM と連携させることで、ファジングの要件を網羅